

応募締め切り  
令和2年9月30日(水)  
当日消印有効

宮崎県延岡市教育委員会文化課  
延岡市公式HP/学びの情報/文化活動

ハガキでの応募については、こちらをご利用下さい。

郵便はがき

882-0822



63円切手を  
お貼りください

宮崎県延岡市南町二丁目一番地八  
延岡市教育委員会 文化課  
内藤記念館内  
「若山牧水青春短歌大賞」  
短歌募集係

第21回「若山牧水青春短歌大賞」短歌募集

「けふもまたこころの鉦をうち鳴らし打ち鳴らしつつあくがれて行く」牧水(別離)

「幾山河こえさりゆかば寂しさのはてなむ國ぞけふも旅ゆく」牧水(別離)

若山牧水は、明治二十九年(一八九六年)十一歳のときに延岡高等小学校に入学し、旧制延岡中学校(現宮崎県立延岡高等学校)を卒業するまでの多感な青春時代を延岡で過ごし、この間に短歌を詠むようになりました。

このことを記念して、延岡市では「若山牧水青春短歌大賞」を創設し、広く全国から短歌を募集します。

牧水は、旅と「あくがれ」の歌人であったといわれています。まだ見ぬ山河にあこがれ、生涯旅することをやめず、酒を愛し、自然を愛し、家族を愛した歌人牧水。

若い情熱の感じるままに、幼くも純真な目線で、あるいは、人生の年輪を重ねた含蓄のある言葉であたたも短歌を詠んでみませんか？

第二十回「若山牧水青春短歌大賞」受賞作品 応募総数(一万八千七百八首)

品 【小学生・中学生部門】 愛知県名古屋市長古屋市立瀧川小学校 六年 水野 結雅さんの作

元気よく動物園の地図開くカバのあたりに花びら落ちる

品 【高校生部門】 東京都渋谷区 渋谷教育学園渋谷高等学校 一年 鈴木 深優さんの作

マチュピチュに負けないくらいの神秘さでふりむかせてやるあなたのことを

品 【大学生等・一般部門】 宮崎県宮崎市 六十八歳 荒尾 洋一さんの作

番組の途中ですがのテロップも入り込めない恋をしている

